

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 国民一般向け業務

## 平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

### 収 入 支 出 決 算

#### 5011 国民一般向け業務

平成 22 年度における

収入済額は 162,617,990,967 円

であって

支出済額は 118,754,377,403 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 43,863,613,564 円

である。

また、国民一般向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法（平成19年法律第57号）第42条第1項において読み替えて準用する会社法（平成17年法律第86号）第446条の剰余金の額は △ 596,757,335,058 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
235,116,789,000	0	235,116,789,000	162,617,990,967	△ 72,498,798,033

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
155,629,950,000	0	155,629,950,000	0	0	155,629,950,000	118,754,377,403	36,875,572,597

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	68,136,727,000	0	0	174,202,000	68,310,929,000	63,328,277,493	4,982,651,507
	税 金	787,689,000	0	0	0	787,689,000	650,080,361	137,608,639
	業 務 委 託 費	2,184,080,000	0	0	△ 174,202,000	2,009,878,000	1,297,689,390	712,188,610
	支 払 利 息 及 び 社 債 発 行 諸 費	83,074,454,000	0	0	0	83,074,454,000	53,478,330,159	29,596,123,841
09 予 備 費	予 備 費	1,447,000,000	0	0	0	1,447,000,000	0	1,447,000,000

〔収入支出決算額〕

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	225,152,704,000	152,740,427,111	△ 72,412,276,889	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	9,964,085,000	9,877,563,856	△ 86,521,144	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	8,734,553,000	8,686,126,003	△ 48,426,997	株式会社日本政策金融公庫補給金の対象となる貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0204-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0204-01 エネルギー対策特別会計より受入	496,000	75,556	△ 420,444	
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	12,770,000	9,378,087	△ 3,391,913	余裕金の運用による預け金利息の収入が少なかったこと等のため
0203-00 雑収入	1,216,266,000	1,181,984,210	△ 34,281,790	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	229,440,000	225,015,279	△ 4,424,721	
0203-03 受託手数料	92,795,000	95,047,050	2,252,050	
0203-01 雑収入	894,031,000	861,921,881	△ 32,109,119	所有店舗の共同利用に係る中小企業者向け業務からの負担金の受入れが予定より少なかったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>235,116,789,000</b>	<b>162,617,990,967</b>	<b>△ 72,498,798,033</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	154,182,950,000	0	0	0	154,182,950,000	118,754,377,403	35,428,572,597	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利が減少したこと、借入金の残高が予定より少なかったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	124,360,000	0	0	0	124,360,000	119,356,081	5,003,919	
1-02 職員基本給	24,948,390,000	0	0	134,849,000	25,083,239,000	25,083,238,044	956	職員給等に不足を生じたため (目)超過勤務手当から134,849,000円流用
1-03 職員諸手当	10,775,413,000	0	0	0	10,775,413,000	10,176,689,839	598,723,161	
1-04 超過勤務手当	2,516,307,000	0	0	△ 134,849,000	2,381,458,000	2,248,546,169	132,911,831	
1-05 退職手当	3,566,948,000	0	0	0	3,566,948,000	3,037,200,100	529,747,900	
5-06 諸支出金	7,020,558,000	0	0	0	7,020,558,000	6,897,047,567	123,510,433	
2-07 旅 費	1,154,699,000	0	0	0	1,154,699,000	807,378,856	347,320,144	
3-08 業務諸費	17,736,709,000	0	0	0	17,736,709,000	14,491,577,350	3,245,131,650	
9-09 交 際 費	325,000	0	0	0	325,000	25,013	299,987	
9-10 債 権 保 全 費	292,918,000	0	0	174,181,000	467,099,000	467,098,025	975	業務量が増加したため (目)業務委託費から 174,181,000円流用
3-11 税 金	787,689,000	0	0	0	787,689,000	650,080,361	137,608,639	
5-12 業務委託費	2,184,080,000	0	0	△ 174,202,000	2,009,878,000	1,297,689,390	712,188,610	
9-13 支払利息	81,980,170,000	0	0	0	81,980,170,000	53,111,083,785	28,869,086,215	
9-14 社債発行諸費	1,094,284,000	0	0	0	1,094,284,000	367,246,374	727,037,626	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	21,000	121,000	120,449	551	交通事故による賠償金の支払のため (目)業務委託費から 21,000円流用
09 予 備 費 (9-...)	1,447,000,000	0	0	0	1,447,000,000	0	1,447,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	155,629,950,000	0	0	0	155,629,950,000	118,754,377,403	36,875,572,597	

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 農林水産業者向け業務

平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫 決算報告書

収 入 支 出 決 算

5012 農林水産業者向け業務

平成 22 年度における

収入済額は 76,397,541,142 円

であって

支出済額は 68,216,611,364 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 8,180,929,778 円

である。

また、農林水産業者向け業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫  
法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 141,135,674 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により、同勘定の準備

金 141,135,674 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
78,828,644,000	0	78,828,644,000	76,397,541,142	△ 2,431,102,858

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
72,454,534,000	0	72,454,534,000	0	0	72,454,534,000	68,216,611,364	4,237,922,636

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	15,013,472,000	0	0	0	15,013,472,000	13,138,951,382	1,874,520,618
	税 金	273,410,000	0	0	0	273,410,000	214,885,164	58,524,836
	業 務 委 託 費	7,851,848,000	0	0	0	7,851,848,000	6,566,351,042	1,285,496,958
	支払利息及び社債発行諸費	48,765,804,000	0	0	0	48,765,804,000	48,296,423,776	469,380,224
09 予 備 費	予 備 費	550,000,000	0	0	0	550,000,000	0	550,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	54,763,148,000	54,884,057,991	120,909,991	
0101-01 貸付金利息	54,640,888,000	54,875,843,379	234,955,379	貸付金の貸付利回りが予定を上回ったこと等のため
0101-02 信用リスク引受手数料	122,260,000	8,214,612	△ 114,045,388	信用リスクの引受残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 雑収入	24,065,496,000	21,513,483,151	△ 2,552,012,849	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	22,201,832,000	19,198,261,763	△ 3,003,570,237	営業経費が予定より少なかったこと等のため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	24,414,000	29,652,545	5,238,545	余裕金の運用による買現先利息の収入が多かったこと等のため
0203-00 雑収入	1,839,250,000	2,285,568,843	446,318,843	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	45,491,000	44,853,600	△ 637,400	
0203-01 雑収入	1,793,759,000	2,240,715,243	446,956,243	償却債権取立益の収入が予定より多かったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>78,828,644,000</b>	<b>76,397,541,142</b>	<b>△ 2,431,102,858</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	71,904,534,000	0	0	0	71,904,534,000	68,216,611,364	3,687,922,636	不用額を生じたのは、委託金融機関等手数料の支払が少なかったこと等により、業務委託費を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	110,865,000	0	0	0	110,865,000	109,938,035	926,965	
1-02 職員基本給	4,701,239,000	0	0	0	4,701,239,000	4,651,940,505	49,298,495	
1-03 職員諸手当	2,401,444,000	0	0	0	2,401,444,000	2,250,612,108	150,831,892	
1-04 超過勤務手当	479,346,000	0	0	0	479,346,000	400,892,415	78,453,585	
1-05 退職手当	771,086,000	0	0	0	771,086,000	554,416,245	216,669,755	
5-06 諸支出金	1,449,853,000	0	0	0	1,449,853,000	1,331,417,980	118,435,020	
2-07 旅 費	440,837,000	0	0	0	440,837,000	346,915,363	93,921,637	
3-08 業務諸費	4,581,375,000	0	0	0	4,581,375,000	3,427,191,349	1,154,183,651	
9-09 交 際 費	327,000	0	0	0	327,000	25,014	301,986	
9-10 債 権 保 全 費	77,000,000	0	0	0	77,000,000	65,554,451	11,445,549	
3-11 税 金	273,410,000	0	0	0	273,410,000	214,885,164	58,524,836	
5-12 業務委託費	7,851,848,000	0	0	0	7,851,848,000	6,566,351,042	1,285,496,958	
9-13 支払利息	48,344,049,000	0	0	0	48,344,049,000	48,176,911,601	167,137,399	
9-14 社債発行諸費	421,755,000	0	0	0	421,755,000	119,512,175	302,242,825	
9-15 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	100,000	47,917	52,083	
09 予 備 費 (9-...)	550,000,000	0	0	0	550,000,000	0	550,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>72,454,534,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>72,454,534,000</b>	<b>68,216,611,364</b>	<b>4,237,922,636</b>	

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 中小企業者向け業務

平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5013 中小企業者向け業務

平成 22 年度における

収入済額は 125,956,462,564 円

であって

支出済額は 76,766,759,408 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 49,189,703,156 円

である。

また、中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は △ 402,219,449,314 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がなく

中小企業者向け証券化支援買取業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 1,240,965,647 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
145,164,071,000	0	145,164,071,000	125,956,462,564	△ 19,207,608,436

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
102,912,739,000	0	102,912,739,000	0	0	102,912,739,000	76,766,759,408	26,145,979,592

### 〔 事 項 別 内 訳 〕

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	25,704,346,000	0	0	0	25,704,346,000	22,525,766,116	3,178,579,884
	税金	396,256,000	0	0	0	396,256,000	301,172,602	95,083,398
	業務委託費	1,289,071,000	0	0	0	1,289,071,000	566,571,763	722,499,237
	支払利息及び社債発行諸費	74,540,066,000	0	0	0	74,540,066,000	53,373,248,927	21,166,817,073
02 補償金	補償金	343,000,000	0	0	0	343,000,000	0	343,000,000
09 予備費	予備費	640,000,000	0	0	0	640,000,000	0	640,000,000

## 〔収入支出決算額〕

## 1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	125,246,565,000	110,111,178,858	△ 15,135,386,142	
0101-01 貸付金利息	122,641,401,000	110,057,842,909	△ 12,583,558,091	貸付金が予定より少なかったこと等のため
0101-02 買取債権利息	16,438,000	0	△ 16,438,000	買取債権の残高がなかったため
0101-03 信託受益権利息	550,161,000	5,470,117	△ 544,690,883	信託受益権の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-04 有価証券利息	880,850,000	42,745,385	△ 838,104,615	有価証券の残高が予定より少なかったこと等のため
0101-05 保証料	1,157,715,000	5,120,447	△ 1,152,594,553	新規案件がなかったこと等のため
0200-00 補償料収入				
0201-00 補償料収入				
0201-01 補償料収入	250,000,000	0	△ 250,000,000	補償料収入の対象となる損害担保契約がなかったため
0600-00 雑収入	19,667,506,000	15,845,283,706	△ 3,822,222,294	
0601-00 一般会計より受入				
0601-01 一般会計より受入	13,543,990,000	14,326,982,816	782,992,816	一般利差補給金の対象となる引当金繰入額が予定より多かったこと等のため
0606-00 エネルギー対策特別会計より受入				
0606-01 エネルギー対策特別会計より受入	13,313,000	11,081,637	△ 2,231,363	
0603-00 運用収入				
0603-01 運用収入	366,782,000	388,909,666	22,127,666	余裕金の運用による預け金利息の収入が多かったため
0604-00 雑収入	5,743,421,000	1,118,309,587	△ 4,625,111,413	
0604-02 労働保険料被保険者負担金	79,322,000	76,986,012	△ 2,335,988	
0604-01 雑収入	5,664,099,000	1,041,323,575	△ 4,622,775,425	証券化支援雑収入が予定より少なかったこと等のため
収 入 合 計	145,164,071,000	125,956,462,564	△ 19,207,608,436	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	101,929,739,000	0	0	0	101,929,739,000	76,766,759,408	25,162,979,592	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い借入金利息が減少したこと、社債の残高が少なかったこと等により、支払利息を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	85,005,000	0	0	0	85,005,000	83,688,465	1,316,535	
1-02 職員基本給	8,207,718,000	0	0	0	8,207,718,000	8,078,056,646	129,661,354	
1-03 職員諸手当	4,196,480,000	0	0	0	4,196,480,000	3,952,371,953	244,108,047	
1-04 超過勤務手当	834,968,000	0	0	0	834,968,000	781,271,850	53,696,150	
1-05 退職手当	1,469,093,000	0	0	0	1,469,093,000	1,070,253,980	398,839,020	
5-06 諸支出金	2,466,253,000	0	0	0	2,466,253,000	2,391,114,001	75,138,999	
2-07 旅 費	820,649,000	0	0	0	820,649,000	621,729,487	198,919,513	
3-08 業務諸費	7,272,964,000	0	0	0	7,272,964,000	5,380,697,617	1,892,266,383	
9-09 交 際 費	327,000	0	0	0	327,000	25,014	301,986	
9-10 債 権 保 全 費	350,839,000	0	0	0	350,839,000	166,557,103	184,281,897	
3-11 税 金	396,256,000	0	0	0	396,256,000	301,172,602	95,083,398	
5-12 業務委託費	1,289,071,000	0	0	0	1,289,071,000	566,571,763	722,499,237	
9-13 支 払 利 息	70,947,291,000	0	0	0	70,947,291,000	52,730,680,287	18,216,610,713	
9-14 社債発行諸費	3,592,775,000	0	0	0	3,592,775,000	642,568,640	2,950,206,360	
9-15 賠償償還及払戻金	50,000	0	0	0	50,000	0	50,000	
02 補 償 金								
9-01 補 償 金	343,000,000	0	0	0	343,000,000	0	343,000,000	不用額を生じたのは、補償金支払の対象となる損害担保契約がなかったため
09 予 備 費 (9…)	640,000,000	0	0	0	640,000,000	0	640,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	102,912,739,000	0	0	0	102,912,739,000	76,766,759,408	26,145,979,592	

# 平成 2 2 年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 信用保険等業務

平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5014 信用保険等業務

平成 22 年度における

収入済額は 290,649,627,092 円

であって

支出済額は 732,207,322,980 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 441,557,695,888 円

である。

また、信用保険等業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 812,011,646,636 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により、同勘定の準備

金 812,011,646,636 円

を取り崩して整理することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
418,679,299,000	0	418,679,299,000	290,649,627,092	△ 128,029,671,908

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
1,495,160,669,000	0	1,495,160,669,000	0	0	1,495,160,669,000	732,207,322,980	762,953,346,020

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定による経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	4,949,719,000	0	0	0	4,949,719,000	3,906,403,557	1,043,315,443
	税金	129,418,000	0	0	0	129,418,000	75,686,056	53,731,944
	業務委託費	195,484,000	0	0	0	195,484,000	166,742,453	28,741,547
02 保険費	保険金及び賠償償還及払戻金	1,489,626,048,000	0	0	0	1,489,626,048,000	728,058,490,914	761,567,557,086
09 予備費	予備費	260,000,000	0	0	0	260,000,000	0	260,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	3,300,000	0	△ 3,300,000	貸付金の残高がなかったため
0200-00 保険料収入				
0201-00 保険料収入				
0201-01 保険料収入	226,783,327,000	147,413,382,431	△ 79,369,944,569	引受保険金額が予定より少なかったこと等のため
0300-00 回収金				
0301-00 回収金				
0301-01 回収金	189,253,849,000	139,911,088,601	△ 49,342,760,399	支払保険金に係る回収金の納付が予定より少なかったこと等のため
0500-00 雑収入	2,638,823,000	3,325,156,060	686,333,060	
0503-00 運用収入				
0503-01 運用収入	2,571,483,000	3,086,543,506	515,060,506	余裕金の運用による預け金利息の収入が多かったこと等のため
0504-00 雑収入	67,340,000	238,612,554	171,272,554	
0504-02 労働保険料被保険者負担金	16,125,000	14,618,909	△ 1,506,091	
0504-01 雑収入	51,215,000	223,993,645	172,778,645	過年度の支払に係る保険金の返還が多かったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	418,679,299,000	290,649,627,092	△ 128,029,671,908	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	不用額 (円)	備 考
01 事業損金	5,274,621,000	0	0	0	5,274,621,000	4,148,832,066	1,125,788,934	不用額を生じたのは、経費の節減等により、業務諸費を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	27,330,000	0	0	0	27,330,000	26,389,494	940,506	
1-02 職員基本給	1,609,511,000	0	0	0	1,609,511,000	1,521,075,213	88,435,787	
1-03 職員諸手当	906,137,000	0	0	0	906,137,000	794,605,019	111,531,981	
1-04 超過勤務手当	171,850,000	0	0	0	171,850,000	118,454,665	53,395,335	
1-05 退職手当	403,055,000	0	0	0	403,055,000	166,476,630	236,578,370	
5-06 諸支出金	506,996,000	0	0	0	506,996,000	459,234,462	47,761,538	
2-07 旅 費	42,721,000	0	0	0	42,721,000	28,841,264	13,879,736	
3-08 業務諸費	1,281,442,000	0	0	0	1,281,442,000	791,301,796	490,140,204	
9-09 交 際 費	327,000	0	0	0	327,000	25,014	301,986	
9-10 債権保全費	250,000	0	0	0	250,000	0	250,000	
3-11 税 金	129,418,000	0	0	0	129,418,000	75,686,056	53,731,944	
5-12 業務委託費	195,484,000	0	0	0	195,484,000	166,742,453	28,741,547	
9-13 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	100,000	0	100,000	
02 保 険 費	1,489,626,048,000	0	0	0	1,489,626,048,000	728,058,490,914	761,567,557,086	不用額を生じたのは、保険事故が少なかったこと、中小企業信用保険に付された保証が少なかったこと等により、保険金を要することが少なかったこと等のため
9-01 賠償償還及払戻金	16,549,169,000	0	0	0	16,549,169,000	4,887,790,508	11,661,378,492	
9-02 保 険 金	1,473,076,879,000	0	0	0	1,473,076,879,000	723,170,700,406	749,906,178,594	
09 予 備 費 (9-…)	260,000,000	0	0	0	260,000,000	0	260,000,000	
支 出 合 計	1,495,160,669,000	0	0	0	1,495,160,669,000	732,207,322,980	762,953,346,020	

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 国際協力銀行業務

平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5015 国際協力銀行業務

平成 22 年度における

収入済額は 248,845,950,429 円

であって

支出済額は 193,435,472,974 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 55,410,477,455 円

である。

また、国際協力銀行業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第 42 条第 1 項において読み替えて準用する会社法第 446 条の剰余金の額は

58,783,072,767 円

であったので、株式会社日本政策金融公庫法第 47 条第 1 項並びに株式会社日本政策金融公庫法施行令（平成 20 年政令第 143 号）第 18 条第 6 号及び第 19 条第 6 号の規定により

29,391,536,383 円

を同勘定の準備金として積み立て、剰余の額 29,391,536,384 円

を国庫に納付することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
756,718,058,000	0	756,718,058,000	248,845,950,429	△ 507,872,107,571

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
743,823,993,000	0	743,823,993,000	0	0	743,823,993,000	193,435,472,974	550,388,520,026

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	17,195,280,000	0	0	0	17,195,280,000	13,906,013,734	3,289,266,266
	税 金	741,895,000	0	0	0	741,895,000	235,916,510	505,978,490
	業 務 委 託 費	2,588,871,000	0	0	0	2,588,871,000	1,271,303,336	1,317,567,664
	支払利息及び社債発行諸費	723,068,547,000	0	0	0	723,068,547,000	178,022,239,394	545,046,307,606
09 予 備 費	予 備 費	229,400,000	0	0	0	229,400,000	0	229,400,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金	531,405,058,000	124,633,073,470	△ 406,771,984,530	
0101-01 貸付金利息	524,259,539,000	120,496,728,316	△ 403,762,810,684	貸付金の貸付利回りが予定を下回ったこと等のため
0101-02 保証料	7,145,519,000	4,136,345,154	△ 3,009,173,846	支払承諾に係る収入が予定より少なかったため
0200-00 雑収入	225,313,000,000	124,212,876,959	△ 101,100,123,041	
0201-00 運用収入				
0201-01 運用収入	5,173,000,000	1,181,545,188	△ 3,991,454,812	余裕金の運用による預け金利息の収入が少なかったこと等のため
0202-00 雑収入	220,140,000,000	123,031,331,771	△ 97,108,668,229	
0202-02 労働保険料被保険者負担金	28,063,000	28,791,665	728,665	
0202-01 雑収入	220,111,937,000	123,002,540,106	△ 97,109,396,894	受入雑利息の収入が少なかったこと等のため
収 入 合 計	756,718,058,000	248,845,950,429	△ 507,872,107,571	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	不用額 (円)	備 考
01 事業損金	743,594,593,000	0	0	0	743,594,593,000	193,435,472,974	550,159,120,026	不用額を生じたのは、金利の低下に伴い 支払雑利息及び外国為替資金借入金利息 が減少したこと等により、支払利息を要 することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	107,984,000	0	0	0	107,984,000	107,046,639	937,361	
1-02 職員基本給	2,802,526,000	0	0	0	2,802,526,000	2,770,677,816	31,848,184	
1-03 職員諸手当	2,179,727,000	0	0	0	2,179,727,000	1,847,621,785	332,105,215	
1-04 超過勤務手当	357,286,000	0	0	0	357,286,000	346,600,555	10,685,445	
1-05 退職者給与	86,645,000	0	0	0	86,645,000	66,108,753	20,536,247	
1-06 退職手当	733,986,000	0	0	0	733,986,000	278,246,419	455,739,581	
5-07 諸支出金	749,057,000	0	0	0	749,057,000	708,518,996	40,538,004	
2-08 旅費	1,336,482,000	0	0	0	1,336,482,000	1,268,147,007	68,334,993	
3-09 業務諸費	8,744,524,000	0	0	0	8,744,524,000	6,488,395,730	2,256,128,270	
9-10 交際費	323,000	0	0	0	323,000	24,782	298,218	
9-11 債権保全費	96,740,000	0	0	0	96,740,000	24,625,252	72,114,748	
3-12 税金	741,895,000	0	0	0	741,895,000	235,916,510	505,978,490	
5-13 業務委託費	2,588,871,000	0	0	0	2,588,871,000	1,271,303,336	1,317,567,664	
9-14 支払利息	720,374,765,000	0	0	0	720,374,765,000	177,150,863,083	543,223,901,917	
9-15 社債発行諸費	2,693,782,000	0	0	0	2,693,782,000	871,376,311	1,822,405,689	
09 予備費 (9-...)	229,400,000	0	0	0	229,400,000	0	229,400,000	
<b>支出合計</b>	<b>743,823,993,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>743,823,993,000</b>	<b>193,435,472,974</b>	<b>550,388,520,026</b>	

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 駐留軍再編促進金融業務

平成 22 年度 5016 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

収 入 支 出 決 算

5016 駐留軍再編促進金融業務

平成 22 年度における

収入済額は 411,652,397 円

であって

支出済額は 158,537,721 円

である。

したがって、収入が支出を超過すること 253,114,676 円

である。

また、駐留軍再編促進金融勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項及び駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法（平成19年法律第67号）第22条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

241,095,001 円

であったので、駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法第22条第1項で読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第47条第1項並びに駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法施行令（平成19年政令第268号）第13条第1項及び第2項の規定により 590,667 円

を同勘定の準備金として積み立て、残余の額 240,504,334 円

を国庫に納付することとして、決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
435,649,000	0	435,649,000	411,652,397	△ 23,996,603

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
432,903,000	0	432,903,000	0	0	432,903,000	158,537,721	274,365,279

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	326,916,000	0	0	0	326,916,000	132,809,294	194,106,706
	税 金	6,915,000	0	0	0	6,915,000	2,212,582	4,702,418
	業 務 委 託 費	96,940,000	0	0	0	96,940,000	23,515,845	73,424,155
09 予 備 費	予 備 費	2,132,000	0	0	0	2,132,000	0	2,132,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0200-00 雑 収 入	435,649,000	411,652,397	△ 23,996,603	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	435,394,000	411,396,000	△ 23,998,000	株式会社日本政策金融公庫交付金の対象となる費用が予定より少なかったこと等のため
0202-00 雑 収 入	255,000	256,397	1,397	
0202-01 労働保険料被保険者負担金	255,000	237,467	△ 17,533	
0202-02 雑 収 入	0	18,930	18,930	
<b>収 入 合 計</b>	435,649,000	411,652,397	△ 23,996,603	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	430,771,000	0	0	0	430,771,000	158,537,721	272,233,279	不用額を生じたのは、諸謝金支出が予定より少なかったこと等により、業務諸費を要することが少なかったこと等のため
1-01 役員給	1,020,000	0	0	0	1,020,000	1,003,785	16,215	
1-02 職員基本給	26,987,000	0	0	0	26,987,000	25,980,958	1,006,042	
1-03 職員諸手当	12,211,000	0	0	0	12,211,000	8,044,880	4,166,120	
1-04 超過勤務手当	3,219,000	0	0	0	3,219,000	3,000,306	218,694	
1-05 退職手当	508,000	0	0	0	508,000	0	508,000	
5-06 諸支出金	6,805,000	0	0	0	6,805,000	5,817,197	987,803	
2-07 旅 費	31,991,000	0	0	0	31,991,000	12,614,094	19,376,906	
3-08 業務諸費	244,171,000	0	0	0	244,171,000	76,347,842	167,823,158	
9-09 交 際 費	4,000	0	0	0	4,000	232	3,768	
3-10 税 金	6,915,000	0	0	0	6,915,000	2,212,582	4,702,418	
5-11 業務委託費	96,940,000	0	0	0	96,940,000	23,515,845	73,424,155	
09 予 備 費 (9-...)	2,132,000	0	0	0	2,132,000	0	2,132,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>432,903,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>432,903,000</b>	<b>158,537,721</b>	<b>274,365,279</b>	

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 危機対応円滑化業務

## 平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

### 収 入 支 出 決 算

#### 5017 危機対応円滑化業務

平成 22 年度における

収入済額は 59,507,486,887 円

であって

支出済額は 115,759,857,284 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 56,252,370,397 円

である。

また、危機対応円滑化業務勘定の決算において計上した株式会社日本政策金融公庫法第 42 条第 1 項において読み替えて準用する会社法第 446 条の剰余金の額は

△ 118,502,434,388 円

であったが、株式会社日本政策金融公庫法第 47 条第 2 項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
317,916,903,000	0	317,916,903,000	59,507,486,887	△ 258,409,416,113

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
437,459,415,000	0	437,459,415,000	0	0	437,459,415,000	115,759,857,284	321,699,557,716

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	3,087,402,000	0	0	0	3,087,402,000	229,549,573	2,857,852,427
	税 金	3,444,000	0	0	0	3,444,000	2,597,537	846,463
	業 務 委 託 費	504,000	0	0	0	504,000	33,075	470,925
	支 払 利 息 及 び 社 債 発 行 諸 費	234,142,180,000	0	0	0	234,142,180,000	55,038,915,330	179,103,264,670
02 補 償 金	補 償 金	189,706,590,000	0	0	0	189,706,590,000	60,109,502,920	129,597,087,080
03 利 子 補 給 金	利 子 補 給 金	10,503,295,000	0	0	0	10,503,295,000	379,258,849	10,124,036,151
09 予 備 費	予 備 費	16,000,000	0	0	0	16,000,000	0	16,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	234,068,018,000	55,036,468,830	△ 179,031,549,170	貸付金の残高が予定より少なかったこと等のため
0200-00 補償料収入				
0201-00 補償料収入				
0201-01 補償料収入	81,922,027,000	3,440,587,011	△ 78,481,439,989	指定金融機関の行う特定資金の貸付け等が予定より少なかったこと等のため
0300-00 雑収入	1,926,858,000	1,030,431,046	△ 896,426,954	
0301-00 一般会計より受入				
0301-01 一般会計より受入	1,351,645,000	502,972,269	△ 848,672,731	危機対応円滑化業務料率差補給金の対象となる指定金融機関が行う特定資金の貸付け等が予定より少なかったこと等のため
0302-00 運用収入				
0302-01 運用収入	574,062,000	461,757,634	△ 112,304,366	余裕金の運用による預け金利息の収入が少なかったこと等のため
0303-00 雑収入	1,151,000	65,701,143	64,550,143	
0303-02 労働保険料被保険者負担金	551,000	486,593	△ 64,407	
0303-01 雑収入	600,000	65,214,550	64,614,550	過年度の支払に係る補償金の返還があったこと等のため
<b>収 入 合 計</b>	<b>317,916,903,000</b>	<b>59,507,486,887</b>	<b>△ 258,409,416,113</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費増額 (円)	流用等増△減額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	不用額 (円)	備 考
01 事業損金	237,233,530,000	0	0	0	237,233,530,000	55,271,095,515	181,962,434,485	不用額を生じたのは、社債利息を要することがなかったこと、借入金の残高が予定より少なかったこと等のため
1-01 役員給	232,000	0	0	0	232,000	216,257	15,743	
1-02 職員基本給	53,519,000	0	0	0	53,519,000	51,500,476	2,018,524	
1-03 職員諸手当	29,087,000	0	0	0	29,087,000	25,934,103	3,152,897	
1-04 超過勤務手当	9,308,000	0	0	0	9,308,000	3,673,653	5,634,347	
1-05 退職手当	22,000	0	0	0	22,000	0	22,000	
5-06 諸支出金	15,597,000	0	0	0	15,597,000	14,757,471	839,529	
2-07 旅 費	2,338,000	0	0	0	2,338,000	196,590	2,141,410	
3-08 業務諸費	87,001,000	0	0	0	87,001,000	68,323,676	18,677,324	
9-09 交 際 費	327,000	0	0	0	327,000	25,014	301,986	
9-10 債権保全費	522,000	0	0	0	522,000	0	522,000	
3-11 税 金	3,444,000	0	0	0	3,444,000	2,597,537	846,463	
5-12 業務委託費	504,000	0	0	0	504,000	33,075	470,925	
9-13 支払利息	229,912,741,000	0	0	0	229,912,741,000	55,036,468,830	174,876,272,170	
9-14 社債発行諸費	4,229,439,000	0	0	0	4,229,439,000	2,446,500	4,226,992,500	
9-15 賠償償還及払戻金	2,889,449,000	0	0	0	2,889,449,000	64,922,333	2,824,526,667	
02 補 償 金								
9-01 補 償 金	189,706,590,000	0	0	0	189,706,590,000	60,109,502,920	129,597,087,080	不用額を生じたのは、指定金融機関の行う特定資金の貸付け等の額が予定より少なかったこと等により、指定金融機関に対する損失の補てんを要することが少なかったため
03 利子補給金								
5-01 利子補給金	10,503,295,000	0	0	0	10,503,295,000	379,258,849	10,124,036,151	不用額を生じたのは、利子補給金の対象となる指定金融機関の行う特定資金の貸付け等が予定より少なかったこと等のため
09 予 備 費 (9-...)	16,000,000	0	0	0	16,000,000	0	16,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>437,459,415,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>437,459,415,000</b>	<b>115,759,857,284</b>	<b>321,699,557,716</b>	

# 平成22年度決算報告書

株式会社日本政策金融公庫 特定事業促進円滑化業務

## 平成 22 年度 5010 株式会社日本政策金融公庫決算報告書

### 収 入 支 出 決 算

#### 5018 特定事業促進円滑化業務

平成 22 年度における

収入済額は 13,503,177 円

であって

支出済額は 17,115,080 円

である。

したがって、収入が支出に不足すること 3,611,903 円

である。

また、特定事業促進円滑化業務勘定の決算において計上したエネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律（平成22年法律第38号）第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第42条第1項において読み替えて準用する会社法第446条の剰余金の額は

△ 16,850,160 円

であったが、エネルギー環境適合製品の開発及び製造を行う事業の促進に関する法律第17条の規定により読み替えて適用する株式会社日本政策金融公庫法第47条第2項の規定により取り崩すべき同勘定の準備金がないので、このまま決算を結了した。

次に、収入支出決算に係る各事項の総額を示せば、下表のとおりである。

## 1 収 入

収 入 予 算 額			収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)		
873,697,000	0	873,697,000	13,503,177	△ 860,193,823

## 2 支 出

支 出 予 算 額			予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費増額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	不 用 額 (円)
当 初 予 算 額 (円)	予 算 補 正 追 加 額 予 算 補 正 修 正 減 少 額 (△) (円)	合 計 (円)					
873,689,000	0	873,689,000	0	0	873,689,000	17,115,080	856,573,920

### [ 事 項 別 内 訳 ]

項	事 項	支 出 予 算 額 (円)	予 備 費 使 用 額 (円)	予算総則の規定に よる経費 増 額 (円)	流 用 等 増 △ 減 額 (円)	支 出 予 算 現 額 (円)	支 出 済 額 (円)	差 引 額 (円)
01 事業損金	事務運営に必要な経費	49,710,000	0	0	0	49,710,000	17,115,080	32,594,920
	業 務 委 託 費	252,000	0	0	0	252,000	0	252,000
	支 払 利 息	819,727,000	0	0	0	819,727,000	0	819,727,000
09 予 備 費	予 備 費	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0	4,000,000

[収入支出決算額]

1 収 入

款・項・目	収 入 予 算 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収入予算額と収入済額との差 (△は減) (円)	増 減 理 由
0100-00 事業益金				
0101-00 事業益金				
0101-01 貸付金利息	819,727,000	0	△ 819,727,000	貸付金利息がなかったため
0200-00 雑収入	53,970,000	13,503,177	△ 40,466,823	
0201-00 一般会計より受入				
0201-01 一般会計より受入	53,841,000	13,446,000	△ 40,395,000	株式会社日本政策金融公庫補助金の対象となる特定事業促進円滑化業務に要する経費が予定より少なかったため
0202-00 運用収入				
0202-01 運用収入	8,000	0	△ 8,000	
0203-00 雑収入				
0203-01 労働保険料被保険者負担金	121,000	57,177	△ 63,823	
<b>収 入 合 計</b>	<b>873,697,000</b>	<b>13,503,177</b>	<b>△ 860,193,823</b>	

## 2 支 出

項 目	支出予算額 (円)	予備費使用額 (円)	予算総則の規定による経費 増額 (円)	流用等増△減 額 (円)	支出予算現額 (円)	支出済額 (円)	不 用 額 (円)	備 考
01 事業損金	869,689,000	0	0	0	869,689,000	17,115,080	852,573,920	不用額を生じたのは、借入金利息を要し なかったことにより、支払利息を要しな かったこと等のため
1-01 職員基本給	12,870,000	0	0	0	12,870,000	7,102,988	5,767,012	
1-02 職員諸手当	5,469,000	0	0	0	5,469,000	1,862,677	3,606,323	
1-03 超過勤務手当	1,770,000	0	0	0	1,770,000	564,983	1,205,017	
5-04 諸支出金	3,590,000	0	0	0	3,590,000	1,641,572	1,948,428	
2-05 旅 費	107,000	0	0	0	107,000	15,130	91,870	
3-06 業務諸費	25,543,000	0	0	0	25,543,000	5,927,730	19,615,270	
9-07 債権保全費	261,000	0	0	0	261,000	0	261,000	
5-08 業務委託費	252,000	0	0	0	252,000	0	252,000	
9-09 支払利息	819,727,000	0	0	0	819,727,000	0	819,727,000	
9-10 賠償償還及払戻金	100,000	0	0	0	100,000	0	100,000	
09 予 備 費 (9-…)	4,000,000	0	0	0	4,000,000	0	4,000,000	
<b>支 出 合 計</b>	<b>873,689,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>873,689,000</b>	<b>17,115,080</b>	<b>856,573,920</b>	